



MSC EXTENDED PROTECTION FAQs

1. MSC EXTENDED PROTECTIONを購入すべき理由は何ですか？

必要な予防策を講じているとはいえ、海上輸送や内陸輸送にリスクが無い訳ではないです。悪天候、火災、盗難、その他多くの事象が貨物に損害を与える可能性があります。MSC Extended Protection solutionは、貨物の価値を保護する補完的な役割を提供します。

MSC Extended Protection solutionは、MSCが世界中の多くの仕向け地に向けて輸送する幅広い貨物カテゴリーで利用可能であり、損害賠償請求の処理プロセスは簡素化するために特別に設計されています。

MSC Extended Protectionに関する詳細(重要な手続き、時間要件、貨物と地域の除外と制限、適用されない原因など)については、[MSC Extended Protection General Terms and Conditions](#)をご覧ください。

2. MSC EXTENDED PROTECTIONは保険ですか？

いいえ、MSC Extended Protectionは保険ではありません。MSCの船荷証券に記載されている約款を拡大する拡張責任商品です。なお、MSCでは海上貨物保険も提供しておりますので、詳しくは www.msc.com/insurance をご覧ください。

3. 他社よりもMSC EXTENDED PROTECTIONを選ぶべき理由は何ですか？

MSCは、お客様の貨物およびロジスティクスに関するあらゆるご要望にワンストップでお応えします。

MSC Extended Protectionをお選びいただくことで、お客様の貨物クレームは、迅速な手続きによりMSCが直接対応いたします。

また、MSCがお客様のクレームを査定するために必要な書類をすべてご提出いただいてから、平均30営業日以内にすべてのExtended Protectionのクレームを完了させることを目指しています。

4. 海上貨物保険とMSC EXTENDED PROTECTIONを併用できますか？

MSC Extended Protectionは、既存の貨物保険との併用が可能です。

MSC Extended Protectionはお客様の保険に影響を与えませんので、免責金額を保護することができます。

そのため、MSCの管理下にある間に貨物の損傷や紛失が発生した場合、潜在的な金銭的損失を保証することができます。

5. 他の船会社で貨物を輸送する場合(船荷証券は他の船会社で発行されるが、コンテナはMSCの船舶で輸送される場合)、MSC EXTENDED PROTECTIONを購入できますか？

いいえ。MSC Extended Protectionは、MSCで貨物を輸送する場合にのみ購入・適用できます。

6. このソリューションはスポット出荷と大量出荷の両方に対応していますか？

MSC Extended Protectionはどちらのタイプの貨物にも、またどのような量の貨物にも適しています。

7. 希望の積み地、揚げ地がMSC EXTENDED PROTECTIONに含まれているかはどこで確認できますか？

MSC Extended Protectionは、地理的に除外の対象となる地域を除き、全世界でご利用いただけます。

また、以下の国、および地域はMSC Extended Protectionの対象外となります：アフガニスタン、ベラルーシ、キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア、ウクライナ(クリミア、ルハンスク、ドネツク地域を含む)、ベネズエラ。

除外リストにさらなる国を追加する場合がございます。予めご了承ください。

8. このソリューションはすべての貨物とコンテナタイプに適用されますか？

現在、MSC Extended Protectionはドライコンテナおよびリーファーコンテナで輸送される貨物に適用されます。

これらのコンテナタイプで輸送される場合、幅広い貨物の出荷に対してMSC Extended Protectionを購入することができます。

ただし、特定の貨物タイプの貨物は除外されており、MSC Extended Protection約款で除外貨物に該当する場合は、MSC Extended Protectionにご加入いただけません。

加えて、その他の貨物の種類によっては出荷が制限されるものもある。

MSC Extended Protectionが提供する保護の範囲に関連する適用条件と同様に、制限貨物のリストは、MSC Extended Protection約款の付録1に記載されています。

9. 見積書はどのように入手できますか？

myMSCよりご予約時または発送指示の段階でお見積もりを取得することができます。MSC Extended Protectionのボックスをクリックし、注意事項をお読みにになり手続きをお進めください。

9a. FCL

ドライ		
TRANCHE	COMMODITYの価値USD/EUR CIF価格に10%を加算したもの	船積みごとのタリフ USD/EUR
1	0 - 15 000	28
2	15 001 - 30 000	58
3	30 001 - 45 000	85
4	45 001 - 60 000	115
5	60 001 - 75 000	150
6	75 001 - 90 000	170
7	90 001 - 100 000	190
8	100 001 - 150 000	235
9	150 001 - 200 000	375
10	200 001 - 250 000	470
11	250 001 - 300 000	570
12	300 001 - 350 000	660
13	350 001 - 400 000	750
14	400 001 - 450 000	850
15	450 001 - 500 000	950
16	500 001 - 550 000	1 050
17	550 001 - 1 000 000	2 000

リーファー		
TRANCHE	COMMODITYの価値USD/EUR CIF価格に10%を加算したもの	船積みごとのタリフ USD/EUR
1	0 - 15 000	39
2	15 001 - 30 000	80
3	30 001 - 40 000	115
4	40 001 - 50 000	130
5	50 001 - 60 000	195
6	60 001 - 70 000	220
7	70 001 - 80 000	250
8	80 001 - 90 000	270
9	90 001 - 100 000	350
10	100 001 - 150 000*	525*
11	150 001 - 200 000*	700*
12	200 001 - 250 000*	875*
13	250 001 - 300 000*	1 050*
14	300 001 - 350 000*	1 225*
15	350 001 - 400 000*	1 400*
16	400 001 - 450 000*	1 575*
17	450 001 - 500 000*	1 750*

* これらのTrancheのMSC Extended Protectionは、オンライン契約ではご利用いただけません。

9b. LCL

最低USD 25で、USD 100の貨物につき、USD 1.5 (CIF+DUTIES+10%)。
MSC Extended Protection LCLは、オンライン契約ではご利用いただけません。

10. 貨物の引渡しを開始された後でも、MSC EXTENDED PROTECTIONを購入できますか？

MSC Extended Protectionは、貨物がMSCのコンテナに積み込まれ、最新のSIが発行される前にご購入いただく必要があります。MSC Extended Protection がドア to ドアで適用される場合は、貨物が出発する前に、遅くとも積地または出発地での貨物の積み込み後7日以内に、貨物の価額とソリューション・レベルを申告する必要があることにご注意ください。

11. 費用はどのように決まりますか？

貨物の申告価格に応じて、価格が決まります。

貨物の価格はCIF価格に10%を加算したものになります。

MSC Extended Protectionを購入するための料金は、MSC Extended Protection chargeと呼ばれます。

12. MSC EXTENDED PROTECTIONの範囲は？

- 火災；
- 座礁、沈没、衝突
- 悪天候
- 自然災害
- コンテナの穴が水の浸入を許すことによる濡れ損害
- 港湾荷役業者の誤操作
- 窃盗または盗難
- 上記に直接起因する訴訟および労働の費用。

ただし、MSC Extended Protectionは以下のものには適用されません

- 商人、商人の代理人、子会社、下請業者、または商人のために行動するその他の人物の故意または故意の違法行為に起因する損失または損害
- 遅延
- 本質的な欠陥、品質、悪徳行為
- 不十分または不適切なパッキング
- 温度または気圧の変化
- 通常の漏出、減量または摩耗；
- 地政学的事象 (国、団体、個人、または商品に対する制裁、捕獲、押収、逮捕、内乱を含む)；
- 化学兵器、生物兵器、生物化学兵器、または電磁波兵器 (そのような兵器として使用されたか、または付随的に損失や損害の原因となったかを問わない)；
- 放射能汚染
- サイバーリスク
- 原子力事故
- 公害および汚染

13. どのように請求されますか？

適用される料金は運賃請求書に記載され、MSCとのアカウントにおける支払い条件に従ってお支払いください。
この金額を表すために、専用のチャージコード (EPR) が使用されます。

14. コンテナ／貨物を検査し、紛失または破損があった場合はいつMSC に通知すればいいですか？

配達前または配達時に、コンテナおよび商品を直ちに検査する必要があります。

その際、紛失や損傷が明らかな場合はMSCに通知する必要があります。

また、コンテナが破損している、シールやロックが壊れている、シールやロックが紛失しているなどの理由で紛失や損傷があると思われる場合も、MSCに通知する必要があります。

配達時に紛失や損傷が明らかでない場合は、配達後3日以内にMSCに通知する必要があります。

MSC Extended Protectionで保護された貨物の紛失または損害の通知は、epr-claims@msc.com 宛にお送りください。

15. 損害賠償請求を立証するためにサーベイヤーを派遣し、その報告書をMSCに提出しなければなりませんか？

上記のような損害が確認された場合、直ちにMSCのメールアドレス (epr-claims@msc.com) までご連絡いただき、調査を依頼してください。

16. 損害が発生した場合、どのようにクレームを提出すればよいですか？

MSC Extended Protectionに基づく損害賠償請求を行うには、請求書類一式をMSCに提出する必要があります。

クレーム提出時に提出が義務付けられている書類は以下の通りです：

- MSC船荷証券、MSC Sea Waybill、またはその他の運送・保管契約
- コマーシャルインボイス
- パッキングリスト
- 請求額の内訳を記載した請求書カバーレター
- 配達時の例外を記載した配達受領書

17. クレームはいつまでに提出する必要 があるの？

MSCがお客様のクレームを検討するためには、必要書類を添えて、商品到着日から30日以内にご提出いただく必要があります。

MSCはクレームをサポートするために、その他の書類をいつでも要求することができる旨ご了承ください。質問16に記載されているリストはすべてを網羅したものではなく、ケースバイケースで変更される可能性があります。

18. 共同海損が発生した場合はどうなりますか？

共同海損が発生した場合、MSC Extended Protectionは荷送人に代わって共同海損保証を発行し、MSC Extended Protection約款に定める条件に従い、共同海損の損害に必要な拠出金とともに、商品の損害賠償金を支払います。

19. 請求書を提出する通貨は決まっていますか？

請求書は米ドルでご提出ください。

お問い合わせ先

[msc.com/extended-protection](https://www.msc.com/extended-protection)

